

## 平成23年度第1回理事会議事録

日時:6月26日(土) 10:15~13:20

場所:フレンテみえサークル室

参加者:加藤・日沖・山分・足立・浅井

宇佐美・杉浦・鈴木・森田・宮木・林

遅刻:濱地・杉山

### 1. 評議員会内容報告 支部長報告

平成23年度日本助産師会通常総会・第67回日本助産師学会は、平成23年5月26日~5月28日に福井県坂井市で開催されました。

評議委員47名、委任状825名で成立し開催。

詳しくは機関紙「助産師」に掲載されるので、各自で確認する。

- ① 代議員の選出方法が選挙になる。三重県代議員数は2名、補助3名を選出する。
- ② 日本助産師会会長は加藤会長から岡本会長になる。
- ③ 加藤会長の基調講演「助産師の自立と自律」の中で、助産師も日本の伝統と似通った点がある。茶道・華道・能での守・破・離の成長の3段階は自立から自律へのステップを表しているといえる。という内容の発表よかった。

### 2. 代議員会内容報告 浅井氏報告

別紙参照

決議事項は問題なくスムーズに進行した。

本会発足以来初となる「会員の除名」問題は動議となり、多数決で可決された。

(既に本部のホームページに報告されている。)

### 3. 新入会員の入金に

今回10名が入会。新入会員の入会手続き費用が、現在支部負担となっている。

口座開設し、今後は入会者負担で入金する方法をとる。

郵貯で開設する。

分会長は申し込み用紙に会費入金の有無を記載し書記に報告する。

口座開設の連絡があるまでは現行通りとする。

### 4. 三重看護フェスタについて

7月23日(土曜) 県文・ギャラリーで開催。今回から看護協会と共催となる。

内容は幼稚園から小・中学校への性教育についてで、絵本の読み聞かせもする予定。

自分たちのアピールの機会でもあり、共催という対等の立場を主張したので多数参加してほしい。

### 5. 一般法人化にむけての現在の進行状況

定款が難航しており、4・5回の訂正を経て、5月末に津の公証役場に提出。

本日3部調停式をする。公証役場OKなら、法務局に手続きを進める。

※ 岐阜県支部から法人化の連絡ありました。法人化したら関係諸機関にはがきを出す。

## 6. 細則委員会の進行状況

一般社団法人三重県助産師会細則案の骨子が、明文化され、理事会にて確認しておくべき点・疑問について細則委員が返答し、納得する表現や内容になるよう討議し、訂正するべき点は改めた。

第9条：通常総会は毎年6月に開催する。(現行は4月である。)

第10条1項：Q 本部の定める代議員選挙規定に基づいた代議員数とは？

A 1～199名は2名である。

第10条2項：評議委員がなくなるので代議員の1名は会長、

残りの1名は持ち回りの担当分会より選出する。津(24年)、新伊勢(25)、桑四(26)、鈴鹿(27)

第10条3項：予備代議員は1項の代議員数に1名を加えた人数を役員会より選出する。

すなわち3名で、現行の副会長、書記、会計がこれに当たる。

第5章代表委員会：代表委員会か代表者委員会かの表現は、本部の定款の表現に合わせる。

よって、今の段階では不明。

第11条：代表委員会の構成メンバー

：理事及び4分会長、教育委員長、専門部会会長、安全対策委員長、災害対策委員長兼子育て女性健康支援センターみえセンター長、広報委員長、代議員で構成される。

やむをえぬ事情で会を欠席する場合は代理人をたてなければならない。→たてた方が望ましい。の表現にする。代表委員会は議決権をもっているわけではないが、各委員の幅広い意見・智恵を駆使しよりよいものを作り出すための討議・検討する場であるとする。

第25条1項：交通費(上限500円)の確認

第25条2項3項：宿泊費(上限10,000円)の確認

第27条1項：本部から支給された弔慰金15000円は→本部から支給された弔慰金とする。

別紙1：・更に次年度からは東海北陸ブロック講習会 → 東海北陸地区研修会

「監査」というのではなく「監事」となる。監事は議録等の書類監査と会計監査とをする。

## 7. 三重県支部専用の電話回線導入について

三重県支部には特定の事務所がないため、支部長宅に色々な連絡等が入り、個人の回線と共有している状況で、苦情等もあることがある。

支部長は支部専用の回線が必要と考える。→子育て・女性健康センターみえ発足当初使用していた回線の権利が有効か否かの確認を中村さんに行ってみて、回線がないのであれば、携帯電話を登録する。どこの携帯を登録するかの情報に詳しい者がいなかった。→一見さんの知恵を拝借する。

## 8. イベントユニフォームについて(継続)

現在「助産師」のピンクゼッケンとエプロン合わせて10枚ある。が個々に預かっているの、だれが何枚所持しているのかわからない。(宮木さんはエプロンをあずかっている)

イベントのときに「助産師」をアピールするためにも、10枚では数量不足なので、来年に向けて作る方向で考える。

もの・価格・販売店などの情報をください、次回もこの議題は継続とする

## 9. 入退会の状況（会員の動向）

今回入会 10 名 正会員 1 1 2 名 理事会毎に会員動向を報告する。

各分会の連絡網を分会長は支部長に提出してください。

## 10. フレンテまつりの位置づけと担当（継続）

子育て支援センターみえとフレンテとのつながりと経緯を浅井氏が説明される。

平成 16 年から助産師会三重県支部として登録した。

登録のメリットはサークル室を無料で借りれる。ポイントがあれば、印刷機が無料で使用できる。

登録をしないという選択もできる。

登録が有益か否かを再度検討してはどうだろう。 会議等の部屋の貸借料の調査をする。

再度検討する。

## 11. 「三重そうぶんシネマスクエア 関連企画 協力依頼が 6 月 24 日にきました。

日時：平成 23 年 9 月 25 日（日）11：00～14：00 ごろ

場所：三重県総合文化センター内「フレンテみえ」エントランス付近予定

映画、自然分娩の内容、お産に関する展示やブース

3 名 → 浅井氏、杉山氏（無理なら代理）、助産所部会から 1 名（ ）協力予定。

## 12. 教育委員会からの報告

① 10 月 16 日研修会のちらしほぼできあがり、後援もとれた（後援承認手続き中）。

看護協会の助産師職能は 2 2 6 名 助産師会 1 1 2 名なので多くの方に参加してもらいたい。

ちらしできあがったら、ホームページにも掲載する。

② 7 月 5 日に超音波の研修会予定。（募集はすでに終了している。）

④ 謝金 3 万円（一律）とする。

⑤ 新生児蘇生 A コース 5 時間で、会場（物品を含めた）をどうしていくのか、

教育委員会で今後検討する。

⑥ ネット上でのやりとりで、ほぼ進められているので、見てください。

## 13. 安全対策委員会からの報告

安全対策委員会の議事録をインターネット上で、やり取りをすることは、適切でないという点について、議事録をどのように報告するのがよいか？と検討事項の提案がされた。

→ 安全対策委員会で議事録を内部用の議事録と外部用の議事録を作成する。

外部用の議事録は大まかな内容のわかるものを、複数の委員の確認をとり、HP の会員専用サイトに掲載する。

広報委員長に HP 掲載をお願いする際は、支部長 OK の確認のとれたものか、複数の確認のとれたものの掲載依頼をする。

#### 14. その他

- ① 代表委員会必要時には会員が参加できるような方向にしたい。
- ② 今回の福井の助産師学会の演題発表の補助について  
《経緯》福井県での本部の通常総会開催にあたり、三重県支部も可能な限りの協力をするという方向での演題発表という趣旨で、理事会にて提案された件なので、支部から何らかの補助が受けられるか？と鈴木氏が質問。  
協議の結果 → 交通費半額を発表者に支給する。  
発表者は復命書を提出する。(規定の復命書のひながたは杉浦氏作成予定)  
復命書のひながたを HP に掲載予定。
- ③ 新年会 1月22日、高田青少年会館 詳しくは 次回理事会にて。
- ④ 東海北陸地区研修会 10月6日7日 石川県。
- ⑤ 三重母性衛生学会 夏季研修会 23年7月2日(土) 14:00~17:00  
三重県立看護看護大学 大講義室 参加費無料
- ⑥ 来年の平成24年度 通常総会 5月17日・18日・助産師学会 19日 千葉県浦安市
- ⑦ 次回 理事会 10月22日(土) 9:30~12:00 フレンテみえ・サークル室

文責 書記足立